選んでみませんか？

バイオシミラー（バイオ後続品）というお薬があります

バイオ医薬品とバイオシミラーとは？

バイオ医薬品とは、生物の細胞などを使って作るタンパク質を有効成分とする医薬品で、がんや難病といった化学合成薬品等では治療困難な疾患に対し、革新的な治療効果をもたらしています。しかし、化学合成によって製造される医薬品と比べ、遺伝子組み換えや細胞培養といった最先端技術を用いて開発されているため、一般的に薬価が高額となり、問題となってきています。

バイオシミラーは、先行バイオ医薬品の特許が切れた後に他の製薬会社から販売されるバイオ後続品です。先行バイオ医薬品よりも約70%と安く、患者さんの医療費負担の軽減や医療保険財政の改善に役立つ薬です。

今後、さらに市場拡大すると思われるバイオ薬品の薬剤費を抑制する手段として、バイオシミラーが注目されています。

バイオ医薬品が治療に使われる主な病気

- がん　・糖尿病　・関節リウマチ
- 乾癬　・骨粗鬆症　・潰瘍性大腸炎
- クローン病　・腎性貧血　など

先行バイオ医薬品と同等/同質の品質、安全性および有効性が様々な試験により確認されています。

特許が切れた薬（先発医薬品） ⇔ ジェネリック医薬品（後発医薬品）

特許が切れたバイオ医薬品（先行バイオ医薬品） ⇔ バイオシミラー（バイオ後続品）

詳しくは・・・

厚生労働省　特設サイト

※バイオシミラーは構造にわずかな違いがあっても有効性や安全性は先行バイオ医薬品と同等であることを確かめるようにされています。そのために非常に多くの試験を行う必要があることからジェネリック医薬品とは区別して取り扱われています。

医療負担の軽減はもちろん、みんなが安心して医療を受けられる
これからの国民皆保険制度につながっています

対馬市保健部健康増進課